



1学期を振り返って

生徒支援部長 皆川昌彦

4月から始まった新年度も1学期が終わろうとしています。入学したばかりの新1年生も学校生活に慣れ、元気一杯生活しています。また、2、3年生は1つ学年を上げ、先輩としての姿を見せるため日々成長を続けています。

私の朝は玄関で生徒たちを出迎えることからスタートします。どの学年の生徒も元気よく挨拶を返してくれるのはとても清々しく、嬉しいことです。わざわざ目の前まで来て挨拶をしていく生徒もいます。本当に素晴らしいことです。挨拶はコミュニケーションの基本となります。1年間続いていくことを望んでいます。

さて、1学期は様々な行事がありました。その中でも旅行的行事では、各学年の成長と課題を発見できたと聞いています。学校を離れることにより、友達の今まで見えなかった一面を見ることができたり、新たな人間関係ができたりする人もいるでしょう。様々な経験を糧にして成長してほしいと思います。1学期で得た課題や新たにできた目標を達成するような2学期にしてほしいと思います。

一方、近年では心配なニュースが多く聞かれます。特に多いのがSNS関係の事案です。みなさんはSNSをどのように扱っていますか。SNSは上手に使える大変便利なツールであることは間違いありません。しかし、間違った使い方をするとトラブルの元になります。知らない人に写真を送る、闇バイトなどは大きな話題となっています。また、写真を拡散したり、LINEなどで悪口を書き込んだりするなど、個人の尊厳を侵害するような行為は許されるものではありません。SNSを使うということに責任をもつことが大切です。一度載せたものは世界中に広がる可能性があることを自覚してほしいです。また、保護者の方々には、生徒が安全に使用しているかを定期的に確認し、無用なトラブルに巻き込まれないように見守ってほしいと思います。御協力をお願いします。

2学期は体育大会、学校祭、合唱発表会など多くの行事があります。また、学習においても各々目標をもって取り組むと思います。夏休みを有意義に過ごし、元気な姿で2学期会えることを楽しみにしています。

8月行事予定

8/24日(月)	2学期始業式、教育実習開始、 1・2年諸活動停止、完全下校
25日(火)	1学年集会、1・2年諸活動停止
26日(水)	3学年集会、1・2年諸活動停止
27日(木)	1・2年1日テスト
28日(金)	2学年集会、選挙管理委員会

夏季休暇中の連絡について

平日の学校の連絡は**8時15分～16時45分**までの時間帯をお願いいたします。

8月5日(金)は午後から停電のため、電話が不通の時間帯があります。

8月12日(水)～8月14日(金)は夏季休校日のため、学校閉鎖といたします。

学校に職員は不在となり、転送電話となります。御理解と御協力をお願いいたします。

9月行事予定

9/1日(火)	シェイクアウト訓練、完全下校
2日(水)	1日テスト返却開始日
3日(木)	選挙管理委員会
4日(金)	朝の選挙運動、3年アルバム撮影日、 部活動撮影
7日(月)	朝の選挙運動、1・2年得点通知表配布
10日(木)	3年学力テストA
11日(金)	朝の選挙運動、1年体育大会、 生徒会役員選挙リハーサル
14日(月)	生徒会役員立会演説会、選挙管理委員会
15日(火)	3年学力テストA返却開始日、 2年体育大会、全校協議会
17日～30日	福井野祭活動
18日(金)	席書大会
24日(木)	3年得点通知表配布

一学期を終えて

生徒代表 三年一組 内久保 百咲

私は三年生になって計画を立てて勉強することを頑張りたいと思っています。なぜなら、自分の苦手科目や今の状況を知ることができるからです。

これを踏まえて一学期の成果は、計画を立てることでやることが明確になり、授業の復習や課題にしっかりと取り組めたことです。一方、反省点は、計画を立てることを後回しにしてしまったことで、わからない部分がそのままになってしまったことです。

この反省点から、私は夏休みから二学期にかけて、次の二点を意識して取り組みます。

一つ目は学習予定です。各教科の苦手分野の強化・復習内容やテスト対策予定などを紙に書いて実施します。

二つ目は自己管理です。二学期に入るとテストが増えたり、入試が近づくので生活習慣を見直したり、時間管理を意識していきたいです。特に時間管理については、自由時間や学習時間を決めて守っていききたいと思います。

最後に三年生の立場から一・二年生に伝えたいことは、勉強や好きなことに全力で取り組むことです。諦めずに全力で取り組むことで、自分に自信がついたり、成長に繋がるからです。だから、夢や目標に向かって日々努力することが大事だと思います。

「福井野・平和サミット」のご報告

今年度より、「福井野中学校区 学校運営協議会」が発足し、「さっぽろらしいコミュニティスクール」の活動が始まります。1学期には福井野中、福井野小、平和小の校長が集まり「どうすれば、子どもの思いや願いが実現する、子ども主体の活動になっていくか」を相談しました。そこで、7月6日に初めて3校の代表児童生徒が本校に集まり、「福井野・平和サミット」と称し、各校の取組や子どもたちの思いを交流する機会を設けました。2つの小学校の6年生はオンラインで参加するという、初の試みともなりました。

8月18日に実施され、今年で3回目となる「さっぽろっ子サミット」の全市共通テーマである「私たちの学校、私たちの地域を、もっと好きになるために」について、本校では事前に全校生徒から意見を集め、交流に臨みました。代表して発表した生徒会執行部の生徒たちは、「自分たちの学校の好きなところは、学年に関係なく生徒同士の仲が良く、お互いの個性を認め合い、優しく接し合うところ」、「自分たちの地域の好きなところは、たくさんの自然に囲まれ空気が美しく、治安がよい、安心できる環境であること」等、学校や地域の「人の温かさ」と「自然の豊かさ」について発言しました。また、「もっと好きになるために、自分たちにできること」についても、「現在生徒会や学年を中心に取り組んでいる活動を、さらに学年等の枠を超えて行えないか」、「地域の自然を大切にしていきたいという思いを具現化できないか」、「地域の魅力を発信していかないか」等、たくさんのアイデアを発言しました。

自分たちの暮らす地域に魅力を感じている子どもたち。今回の交流をきっかけに、日常の教育活動の中で、子どもたちの「やってみたい」という声や思いが生きる一步を、教職員や保護者・地域の皆様が力を合わせて支え、確かな歩みへと繋げていきたいと考えています。